

Ⓜ いちのみや

議会だより



一宮どろんこ保育園 入園式

第187号
2023.4



中央ポンプ場整備事業
2億3120万円

- 2P • 5年度予算スタート
- 6P • 3月議会で決まったこと
- 12P~20P • 一般質問

町のホームページで議会だより
や議会の録画中継、会議録等
を見ることができます。

<http://www.town.ichinomiya.chiba.jp>





一宮海岸北側にも新たに整備されるトイレ

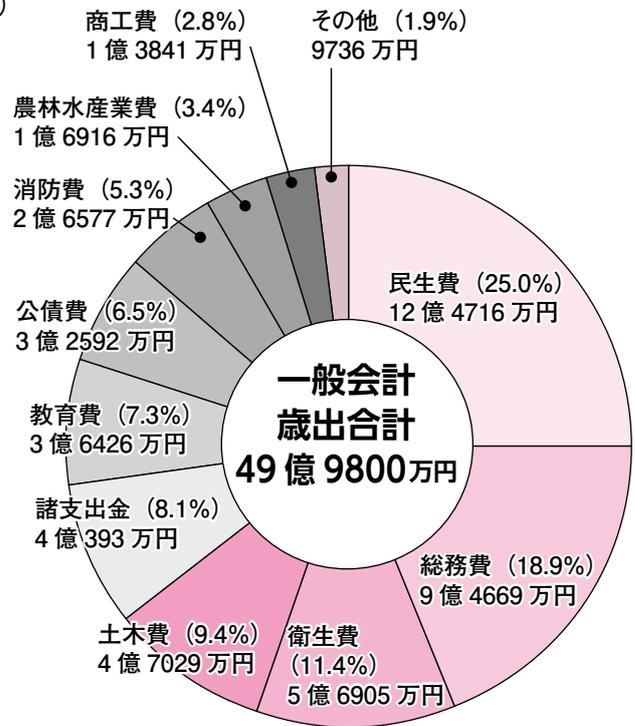
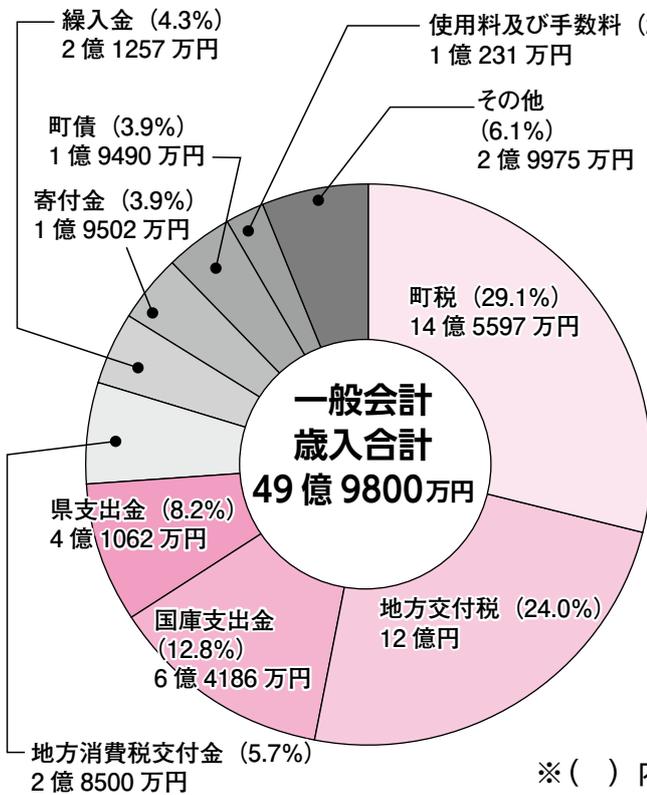
令和5年第1回一宮町定例会は、3月7日から16日までの10日間の会期で開催され、町長の施政方針をはじめ、一般質問は8名の議員が行いました。

また、議案として条例の制定及び一部改正のほか、4年度の補正予算、5年度予算、発議案2件など27件の審議が行われ、原案どおり可決しました。

なお、5年度予算は、各常任委員会へ付託して審議いたしました。委員会での質疑を要約して、報告いたします。

49億9800万円で新年度予算スタート（一般会計）

中央ポンプ場整備事業 2億3120万円



※（ ）内は、構成比

用語の解説

歳入

- 町税…住民税や法人税に、固定資産税などの税金
- 地方交付税…市町村が等しく事務が行えるように国から配分されるお金
- 国庫支出金…国からの負担金や補助金
- 県支出金…県からの負担金や補助金
- 地方消費税交付金…地方消費税の一部が市町村に交付されるお金
- 繰入金…貯金の取り崩し
- 寄付金…ふるさと応援寄付金や一般寄付金
- 町債…銀行などからの借入金
- 使用料及び手数料…戸籍の各種手数料や道路占用料、公民館などの施設使用料

歳出

- 民生費…保育所の運営費や障害を持つ人、お年寄りなどの福祉経費
- 総務費…職員の給与や役場庁舎の管理費など事務的経費
- 衛生費…健康診断や予防接種、ゴミ処理負担経費など
- 土木費…道路の舗装や拡幅工事費のほか、排水機場などの管理経費
- 諸支出金…特別会計への繰入金
- 教育費…学校の管理や教材費のほか、公民館事業など社会教育に要する経費
- 公債費…町が借入れたお金の返済費用
- 消防費…消防署や消防団等に要する経費
- 農林水産業費…農業関連経費など
- 商工費…商工業や観光事業に要する経費

町長の施政方針（抜粋）

安心・安全なまちづくりを目指して

防 災

速やかな避難や災害リスク回避のため、内水ハザードマップを作成すると共に津波ハザードマップについても想定する津波を千年に一度の最大クラスに改め更新します。

また、海岸部の津波対策として津波避難誘導看板を設置し、迅速な避難や防災意識の向上を図ります。

感染症対策

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5月8日以降、2類相当から5類へ移行することに対応し、安全・安心の確保に取り組んでまいります。

また、重症化を防ぐワクチン接種について、今後、国から示される方針に基づき万全な体制を構築します。

記念事業

千葉県誕生150周年記念事業として「サーフィンフェスティバル」を開催し、サーフィンを文化としてアピールしていきます。

また、今年有加納久朗氏の没後60年にあたり、シンポジウムの開催により郷土の偉人の功績を知る機会を創出します。



サーフィンフェスティバルが開催される釣ヶ崎海岸

観 光

一宮海岸の魅力向上のため公衆トイレを新たに整備します。

また、観光ガイドブックの改定を行い、魅力的なコンテンツの創出と新たな交流需要の開拓を図り、持続可能な観光地域づくりを目指します。



中央ポンプ場

中央ポンプ場整備

長期大規模改修事業は3年目を迎え、令和4年度は消防用設備の更新工事が完了しました。

その他の設備も計画に基づき長期的な改修を実施し、安全・安心な生活に資する施設の機能確保を図ります。

健 康

3歳児健診における眼科検査について「屈折検査」を新たに取り入れ、弱視や目の異常の早期発見と治療につなげていきます。

また、「子宮頸がんワクチン」について定期接種対象者と接種機会を逃した方に対し勧奨を行ってまいります。

学校教育

給食事業について、第3子以降学校給食費の無償化事業を実施し、多子世帯における経済的負担の軽減を図ります。

また、引き続き感染症対策を徹底しつつ安心安全に学習に取り組める学校環境と学習保障の提供に力を入れ取り組んでまいります。

社会教育

「新編一宮町史」編纂事業は、令和4年度に事業を本格始動しました。

今後は資料の調査を進め、講座の開催、報告書の刊行などを行いながら様々な分野で活用できる「一宮町史」を目指します。

介護保険

令和5年度は第8期事業計画の最終年度であり、次期計画となる第9期事業計画の策定を進めます。

なお、第9期事業計画では令和6年度からの保険料の適切な設定と安心できる暮らしのための取り組みを積極的に推進していきます。

後期高齢者医療

令和5年度の保険料率は、保険料調整基金を活用することで据え置きとなります。

また、新規事業として、高齢者が健やかに過ごせる社会の実現のために関係機関が連携し、高齢者一人ひとりに対しきめ細やかな対応を展開してまいります。

農 業

農業集落排水事業について、令和5年度から従来の官公庁会計から公営企業会計へ移行します。これにより将来にわたり住民サービスを安定的に提供していくための経営基盤の強化を図ります。

予算審議における主な質疑

総務経済

委員長	川城 茂樹
副委員長	吉野 繁徳
委員	鶴沢 清永
委員	森 佐衛
委員	小安 博之
委員	宇佐美 信幸
委員	篠瀬 寛樹



総務経済常任委員会（現場踏査：一宮海岸）

ゴルフ場利用税の予算見込み

問 ゴルフ場利用税は、前年度より1250万円減額となっているが理由は。

答 令和4年度当初予算は、令和3年度を参考に見込んでおり、令和3年度の交付分は例年より増額となった。

ふるさと応援寄付金の減少要因

問 ふるさと応援寄付金は前年度より減少しているが、要因の分析・検証を行っているのか。

答 減少要因の特定は難しいが、年末のかけこみ寄付は大幅に減少した。今後も魅力ある返礼品やポータルサイトの拡充を継続したい。

空き家リフォーム補助金の見込み

問 空き家リフォーム補助金の予算は1件であるが足りるのか。

答 空き家バンク登録物件の上限は、1件30万円である。前年度の実績が無かったため減額した。

有料駐車場警備委託料の増額理由

問 有料駐車場警備委託料の予算額が、決算額と比較し大きく増加している理由は。

答 当初予算は、毎日警備を実施した場合の予算を見込んでいた。決算額は、天候や波のコンディションにより警備員を配置せず無料で駐車場を開放する場合もあり、警備実日数により減少がある。



農業集落排水処理施設（原地区）

《農業集落排水事業会計》

処理水の品質

問 原地区処理施設と合併浄化槽では、処理水の品質に違いはあるのか。

答 合併浄化槽では1次・2次処理を行い、処理施設ではこれに加え3次処理を行い放流しているため浄化槽の放流水と比較すると各種水質項目が優れている。

要望事項

《要望事項》

1. ふるさと応援寄付金について、更なる寄付額向上につながるような事業執行に努めるよう要望する。

2. 上総一ノ宮駅東口開設に伴い、町や地域の活性化となる計画的な事業推進を求める。

観光案内委託料

問 観光拠点施設運営事業と釣ヶ崎海岸施設運営事業の観光案内委託料について、金額の違いは何か。

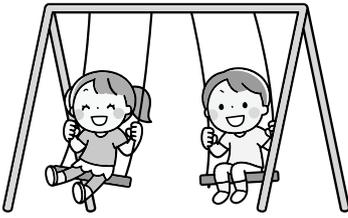
答 観光拠点施設は、直売所に観光案内業務を委託しているため、兼務で業務を行っている。このため、釣ヶ崎より安価となる。

厚生文教

委員長	藤井 幸恵
副委員長	袴田 忍
委員	小関 義明
委員	畑場 博敏
委員	鷓沢 一男
委員	小林 正満
委員	大橋 照雄

学童保育の利用状況は

問 学童保育の利用者は増加しているのか。
また、利用者からの要望等はあるのか。
答 利用者は昨年度より増加している。
利用時間については、朝早くから遅くまでやってもらいたいなどの要望が寄せられている。



AEDの操作は

問 保健センターなどの各施設にAEDが設置されているが、職員全員が使用できるのか。
答 職員全員が救命講習で操作方法を学んできた。今後も引き続き取り組んでいきたい。

施設の利用料は

問 創作の里の陶芸窯は電気を使用しているが、電気料高騰に伴い、利用料の値上げを考えているのか。
答 値上げする場合には近隣町村と足並みをそろえる必要があると考える。その場合、各施設全体の使用料の見直しも検討する。

〔介護保険特別会計〕

生活支援コーディネーター

問 生活支援体制整備事業を社会福祉協議会に委託しているが、生活支援コーディネーターは何人いるのか。
答 専従の非常勤職員1名、兼務の非常勤職員1名の合計2名である。

要望事項

1. 学校給食は町の将来を担う子どもたちの健康増進、「食育」といった点からその充実を図ることは大変重要である。
給食施設は老朽化や国の基準に適合していない状況である。
特に一宮小学校については、自校で炊飯ができず外注している現状であり、これらの早急な整備を進めていくことを要望する。

5年度の主な事業

※1万円未満四捨五入

一般会計 (総額49億9800万円)

・情報化推進事業	3676万円
・ふるさと応援事業	1億9500万円
・防災行政無線管理運営事業	6257万円
・障害者自立支援事業	2億3610万円
・後期高齢者健康診査事業	1億5213万円
・子ども、子育て支援対策事業	2億2024万円
・児童手当支給事業	1億6768万円
・新型コロナウイルスワクチン接種事業	7000万円
・子ども、高校生等医療費助成事業	3834万円
・観光振興事業	5691万円
・道路新設改良事業	1億 226万円
・公共下水道(雨水)維持管理事業	2億5489万円
・小中学校管理運営事業	9842万円
・特別会計への繰出金	4億 393万円
・長生郡市広域市町村圏組合負担金(病院・水道含む)	5億1549万円

国民健康保険事業特別会計 (総額14億7578万円)

・保険給付費(療養諸費・高額療養費)	9億8208万円
・国民健康保険事業納付金	4億1008万円
・特定健診、特定保健指導事業	1664万円
・出産育児一時金	750万円
・人間ドック、脳ドック助成事業	502万円

介護保険特別会計 (総額11億1650万円)

・介護サービス等諸費	9億6723万円
・特定入所者介護サービス給付事業	3264万円
・介護予防、生活支援サービス事業費	1507万円
・包括的支援事業、任意事業費	2868万円

後期高齢者医療特別会計 (総額1億9273万円)

・広域連合納付金	1億8409万円
----------	----------

農業集落排水事業会計 (総額4億5686万円)

・処理施設維持管理費(原・東浪見・北部地区)	4491万円
・原地区処理施設改修工事	3億6574万円

3月議会で決まったこと

個人情報保護法

施行条例を整備

議案第1号

個人情報の保護に関する法律が令和5年4月1日から施行されることに伴い、従前の条例を廃止し、法律で地方公共団体に委任された事項を新たに条例で定めました。

個人情報保護

審査会条例を整備

議案第2号

個人情報保護法施行条例の制定に伴い、制度の適正かつ公正な運営を確保するための審査会を設置運営するために制定しました。

子ども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴い関係条例を整備

議案第3号

学校教育法や子ども・子育て支援法の条項の一部改正に伴い、その条項を引用している関係条例を整備しました。

インターネット等で町の申請・届出などが利用可能に

議案第4号

町民の利便性と行政運営の効率化を図るため、町の機関に係る申請、届出などの手続き等が、インターネットなどを活用して行うことができるようにするため、必要事項を定めました。

一宮町農業集落排水事業が公営企業会計へ移行

議案第5号

農業集落排水事業の安定した運営や経営の健全化を図るため、官公庁会計から公営企業会計へ移行するため、条例を制定しました。

特別職の期末手当を引き上げ

議案第6号

一般職の給与改定に準じて、町長等の常勤特別職の期末手当の支給月数を0.1月引き上げ、年間で4.3月を4.4月に見直しました。

一般職員の給与を引き上げ

議案第7号

人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告の給与改定に準じて職員の給与を見直し、給料表を平均0.3%、勤勉手当の支給月数を0.1月引き上げるため、一般職員の給与に関する条例の一部を改正、および国県に準じて55歳を超える職員の昇給を抑制する改正も行いました。

一宮町農業集落排水事業財政調整基金条例を改正

議案第8号

公営企業会計移行に伴い、関連条例を整備しました。

一宮町文化財の保護に関する条例に町登録制度を追加

議案第9号

令和4年4月1日から文化財保護法が改正され、地方登録制度が規定されました。この登録制度は、一定の価値は認められるものの、直ちに指定文化財に至らない文化財を広く登録し、緩やかな規制により文化財の保存・活用を図るものです。

児童の安全確保に関する規定を追加

議案第10号

国の「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」等の改正に伴い、安全計画の策定等を定めることや、自動車を運行する場合の児童の所在確認の規定等が追加されたため、関係条例を改正しました。

出産育児一時金の引き上げ

議案第11号

関係法令が改正されたことに伴い、出産育児一時金の支給額を40万8千円から48万8千円に引き上げることから町の条例を改正します。この金額に産科医療補償制度掛金の1万2千円を足し、総額50万円の支給となります。

一宮町農業集落排水処理施設管理使用料を引き上げ

議案第12号

公共水域の水質保全や地域での生活環境の向上を図るため、施設管理使用料を引き上げました。

指定管理者の指定

議案第13号

指定管理の期間満了に伴い、一宮町観光拠点施設(駅前観光案内所など)の管理者を引き続き一宮町商工会に指定しました。

指定期間

令和5年4月1日～
令和10年3月31日

町道路線の認定

議案第14号

宅地開発事業に伴い、寄附された道路1路線を新たに認定するものです。

町道路線の変更

議案第15号

町道工事、寄附等により道路幅員や延長が変更となった17路線の道路認定を変更するものです。



発議

討論

議案討論

議会議員の期末手当を

引き上げ

発議案第1号

一般職及び特別職の給与改定に準じて、議会議員の期末手当の支給月数を0.1月引き上げ、年間で4月に見直しました。

一宮町議会の個人情報保護に関する条例を整備

発議案第2号

個人情報の保護に関する法律が令和5年4月1日から施行されることに伴い、議会の個人情報保護条例を新たに整備しました。

これは町については、この法律が直接適用されませんが、地方議会は適用対象外となったためです。また、個人情報保護制度を設けなかった場合、議会での個人情報保護されずその取扱いにおいても町と差が生じることから新たに条例を制定するものです。

発議案第2号

反対 条例の制定は時期尚早

大橋照雄議員

本条例は、企業へ情報が漏れるようなシステムがある構図になっていいると考えられるため、条例の制定は時期尚早であり、今回は見送った方が良くと考え反対する。

賛成 個人情報を守るために

吉野繁徳議員

本条例の制定は、国の法改正により地方議会が個人情報保護法の適用対象外となったことによるものであります。個人情報保護制度を設けなかった場合、議会は個人情報を守るための法的根拠を失い様々な問題を発生する恐れがあります。したがって、本条例は、個人情報を守って行くために必要不可欠なものであると判断し賛成する。

議案第6号 一宮町の特別職に在る者の常勤の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

賛成 運用は適切である

小関義明議員

議案第1号は、これまでの町条例を引き継ぐとともに手数料は無料とし、個人情報の流出が心配される「匿名加工情報制度」は実施しないことから、法改正に対応し必要事項が定められているため賛成である。

議案第2号は、個人情報保護法施行条例および議会個人情報保護条例を補完するもので、町個人情報保護審査会を設置するための条例であり、審査会委員等を引き継ぐものであるため賛成である。議案第4号は、町の機関に関する申請や届出などの手続き等が、インターネットなどを活用して行なうことができるよう定めるものである。これにより、町民の利便性の向上と行政運営の効率化などが図られるため賛成である。

反対 引き上げは据え置きに

浜場博敏議員

町特別職の期末手当0.1月の引き上げは、人事委員会に準ずるとはいえ一般職6〜7級のベースアップを行わずに、給与額の高い特別職の期末手当の引き上げは据え置くべきであり、本条例は反対である。

賛成 運用は適切である

小関義明議員

特別職の期末手当等は一般職に準じて改正を行っており、各種業務の最終責任者であり重責を担う立場でもある。

また、常勤であることや土曜・日曜の行事も多忙であることから、今回の改正はこれに見合うものと判断し賛成である。

議案討論

令和5年度 予算 討論

議案第12号 一宮町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

反対 行政も一部負担を

畑場博敏議員

人口減少に伴う減収、各施設の老朽化による修理の支出増などは理解できるが、電気料金等は受益者負担に全て上乘せする事は反対である。諸物価高騰の中、行政も負担を分かち合うべきである。

賛成 財政状況を考慮し維持する

小安博之議員

コロナ禍による減収、電気料金高騰、各施設の老朽化等により今後も厳しい財政状況が予測される。一般浄化槽維持費と集落排水処理施設使用料との公平性を保ち、恒久的に維持するためにも本条例に賛成である。

《一般会計》議案第21号

反対 暮らしを応援する施策を

畑場博敏議員

町民の生活は、物価高騰などにより疲弊している。町予算に求められるものは、暮らしを救済、活性化させる施策である。相対的に老朽化した施設の修理修繕に多くの予算が使われているが、基金を活用し暮らしを応援する施策に方針転換することを求め反対する。

賛成 安全・安心なまちづくりを

小関義明議員

防災対策の強化や公共施設の改修、感染症対策など町民が安心して暮らせるまちづくりに重点が置かれた予算である。また、経済活動を促進する動きや各種イベント開催も増え始め、活気あるまちづくりに向けた予算であると判断する。

《国保会計》議案第22号

反対 保険税の軽減を

畑場博敏議員

国民健康保険税は、他保険と比べても負担割合が高い。制度の構造的問題の根本解決は国庫負担の大幅増額である。町は国に制度改善を要求しているが、独自の法定外繰入を行い、保険税軽減策を取るべきである。特に子どもに係る均等割をなくすことを求め反対する。

賛成 厳しい状況の中、税率にも配慮

袴田 忍議員

被保険者の負担軽減を図るため、保険税率の据え置き、5年度から出産育児一時金の支給額を42万円から50万円に引き上げる。また、特定健康診査事業ではAIによる未受診者対策やレセプト点検などの安定的な医療費給付を行う予算であり適正と判断する。

《介護保険会計》議案第23号

反対 制度改善の努力を

畑場博敏議員

本制度は介護問題を社会全体で支える制度として発足した。以来、保険料アップが繰り返され、給付実態は適正化の名のもとに狭められてきている。国は今後、利用料2割負担の対象者拡大などを狙っていることから町の制度改善の努力を求め反対する。

賛成 多くの予防事業が充実

袴田 忍議員

けんこう運動教室その他を充実させるなど、高齢者がいきいきと暮らしていくための介護予防事業が盛り込まれている。高齢者が住み慣れた町で健康で安心して暮らせるよう、運営および介護予防や生活支援などの総合的施策が必要不可欠な事業であり、適正なものと判断する。

《後期高齢者医療会計》議案第24号

反対 国庫負担の増額と制度の廃止を

畑場博敏 議員

この制度は高齢者を別枠の医療保険とし、負担増と差別医療を押し付ける制度である。以来7回の保険料値上げが生活を圧迫し、医療費負担も一部を除き1割から2割に引き上げられた。国庫負担を増額し、制度は廃止元の老人保険制度へ戻すべきと考え反対する。

賛成 安心して暮らせるよう配慮され適正

大橋照雄議員

後期高齢者医療の加入者は年々増加しており、医療費の増加が見込まれ厳しい財政状況が続く。このような状況の中、被保険者の負担軽減を図るため保険料を据え置いている。高齢者が安心して暮らせるよう配慮されたものであり適正と判断する。

令和4年度 補正予算の概要

3月定例会

一般会計及び各特別会計補正予算は、年度末の最終補正であり、各事業の精算が主なところですが、また、障害者自立支援事業、基金への積立などが追加され原案のとおり可決しました。

※概算単位：万円（1万円未満四捨五入）

会 計	補正額	補正後 予算総額	補正の主な内容
一般会計補正予算 (第6次)	2億2070 万円	54億6713 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報化推進事業の精算 万円 △878 ・ ふるさと納税謝礼（納税者の減） △1000 ・ ふるさと応援基金（基金に積立） △2307 ・ 財政調整基金（基金に積立） 1億2774 ・ 公共施設整備基金（基金に積立） 2億5097 ・ 町議会議員選挙費の精算 △1338 ・ 障害者自立支援事業（利用者の増） 737 ・ 後期高齢者健康診査事業（受診者の減） △1031 ・ 電力、ガス、食料品等価格高騰緊急支援 給付金給付事業 △1127 ・ 予防接種事業 △1097 ・ 新型コロナウイルスワクチン接種事業 △3383 ・ 農業生産基盤整備事業 △753 ・ 観光イベント開催事業 （花火大会等中止） △580 ・ 海岸有料駐車場運営事業 △928 ・ 魅力ある海岸づくり基金（基金に積立） 1653 ・ 特別会計繰出金 △9649 （国保・介護・後期・集排）
国民健康保険事業 特別会計補正予算 (第2次)	1354	14億8910	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般被保険者高額療養費 335 ・ 出産育児一時金 △336 ・ 財政調整基金積立金 1290
介護保険 特別会計補正予算 (第2次)	△2285	10億6924	<ul style="list-style-type: none"> ・ 居宅介護サービス給付事業 △3332 ・ 地域密着型介護サービス給付事業 △1128 ・ 施設介護サービス給付事業 925 ・ 特定入所者介護サービス給付事業 △342 ・ 国県負担金及び補助金返還金 1813
後期高齢者医療 特別会計補正予算 (第2次)	519	1億8798	<ul style="list-style-type: none"> ・ 後期高齢者医療広域連合納付金 554 ・ 保険基盤安定拠出金 △21
農業集落排水事業 特別会計補正予算 (第4次)	△28	9730	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般事務費 △95 ・ 各地区施設管理事業 76

議案審議賛否一覽

議案名		議員名	結果			篠瀬	宇佐美	藤井	川城	大橋	小林	鶴沢	小安	袴田	吉野	森	秋場	小関	鶴沢	
			議決結果	賛成	反対	寛樹	幸	幸恵	茂樹	照雄	正滴	一男	博之	忍	繁徳	佐衛	博敏	義明	清永	
第1回臨時議会	議案第1号	令和4年度一宮町一般会計補正予算(第5次)議定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
第1回定例議会(3/7)	議案第1号	一宮町個人情報保護法施行条例の制定について	原案可決	11	2	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	
	議案第2号	一宮町個人情報保護審査会条例の制定について	原案可決	11	2	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	
	議案第3号	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第4号	一宮町情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例の制定について	原案可決	11	2	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第5号	一宮町農業集落排水事業の設置等に関する条例の制定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第6号	一宮町の特別職に在る者の常勤の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	11	2	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第7号	一宮町一般職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第8号	一宮町農業集落排水事業財政調整基金条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第9号	一宮町文化財の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第10号	一宮町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第11号	一宮町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第12号	一宮町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	11	2	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第13号	指定管理者の指定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第14号	町道路線の認定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第15号	町道路線の変更について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第16号	令和4年度一宮町一般会計補正予算(第6次)議定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第17号	令和4年度一宮町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2次)議定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第18号	令和4年度一宮町介護保険特別会計補正予算(第2次)議定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第19号	令和4年度一宮町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2次)議定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	議案第20号	令和4年度一宮町農業集落排水事業特別会計補正予算(第4次)議定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
第1回定例議会(3/16)	議案第21号	令和5年度一宮町一般会計予算議定について	原案可決	12	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第22号	令和5年度一宮町国民健康保険事業特別会計予算議定について	原案可決	12	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第23号	令和5年度一宮町介護保険特別会計予算議定について	原案可決	12	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第24号	令和5年度一宮町後期高齢者医療特別会計予算議定について	原案可決	12	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第25号	令和5年度一宮町農業集落排水事業会計予算議定について	原案可決	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	発議案第1号	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	12	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	発議案第2号	一宮町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	原案可決	12	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は、採決に加わらないため「-」で表示
空欄…無記名投票による採決のため採決結果のみ

臨時議会

令和5年第1回臨時議会は1月30日に開催され、選挙管理委員会委員及び委員補充員の選挙、一般会計補正予算1件を原案のとおり可決しました。

令和4年度 補正予算の概要 1月30日臨時会

一般会計補正予算は、出産・子育て応援交付金が追加され原案のとおり可決しました。

※概算単位：万円（1万円未満四捨五入）

会 計	補正額	補正後予算総額	補正の主な内容
一般会計補正予算 (第5次)	725	52億4644	・ 出産・子育て応援交付金事業 725

補充員	補充員	補充員	補充員	委員	委員	委員	委員
牧野 一彌さん (9区―1)	大橋 廣春さん (新地区)	河野 利男さん (新熊区)	大場 正幸さん (1区)	河野 敏夫さん (9区―1)	御園生 博さん (15区)	石野 隆さん (岩切区)	石野 定雄さん (宮原区)

選挙管理委員会委員及び委員補充員の選挙の結果、次の方が決まりました。

議長・議員が出席した主な行事 (令和5年1月～3月)

1月		3月	
6日	議会報編集委員会	3日	節分厄除大祭
20日	例月出納検査	7日	長生郡市広域市町村圏組合議会常任委員会
24日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会	10日	一宮聖苑組合議会定例会
25日	長生病院の経営に関する調査研究特別委員会	13日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会
	九十九里地域水道企業団例月出納検査	17日	九十九里地域水道企業団理事会
28日	大網白里市市制10周年記念式典	20日	例月出納検査
29日	アスリートオブザイヤー2022表彰式	21日	かずさ有機センター運営協議会
	議会運営委員会		長生郡市広域市町村圏組合議会定例会
	第1回臨時議会	22日	千葉県町村議会議長会定例会
令和5年度主要事業の議員説明会	長生郡町村議会議長会臨時会		
2月		3月	
2日	長生郡市広域市町村圏組合議会運営委員会		議会運営委員会
	長生郡市広域市町村圏組合議会定例会	2日	議員全体会議
			議会報編集委員会
7日	第1回定例議会(初日)	7日	第1回定例議会(初日)
8日	第1回定例議会常任委員会	8日	第1回定例議会常任委員会
10日	議会報編集委員会	10日	議会報編集委員会
16日	東浪見小学校卒業式	16日	第1回定例議会(最終日)
	第1回定例議会(最終日)		
17日	一宮小学校卒業式	17日	一宮小学校卒業式
18日	どろんこ保育園卒園式	18日	どろんこ保育園卒園式
20日	例月出納検査	20日	例月出納検査
	長生郡市保健センター運営委員会		長生郡市保健センター運営委員会
23日	東浪見こども園卒園式	23日	東浪見こども園卒園式
24日	いちのみや保育所修了式	24日	いちのみや保育所修了式
25日	愛光保育園卒園式	25日	愛光保育園卒園式
28日	議会報編集委員会	28日	議会報編集委員会

ここが聞きたい 町の考えを問う

一般質問は、町の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点を正し見解を求めるものです。

「いちのみや議会だより」に掲載されている内容は紙面の都合上、要点のみとなっています。詳細については、町のホームページ（議会・委員会）から議会会議録をご覧ください。

※ホームページへの会議録掲載は、議会終了後約3ヶ月を要します。インターネット中継から録画配信（議会終了後約2週間で視聴可能）も行っていますので、ご覧ください。

8人の議員が一般質問

篠瀬寛樹 議員

P13

- ①一宮町子育てブックについて
- ②国土強靱化地域合同計画（一宮町編）について
- ③臨海運動公園の管理体制と今後の整備について

大橋照雄 議員

P14

- ①学力向上について
- ②給食費について
- ③町が担う防災について

小関義明 議員

P15

- ①空き家・空き地について
- ②マイナンバーカード普及の取り組みについて

畑場博敏 議員

P16

- ①新型コロナウイルス感染対策について
- ②国保問題について
- ③農業問題について

宇佐美信幸 議員

P17

- ①上総一ノ宮駅東口付近の歩行者導線について
- ②ICT教育・外国語教育について

鵜沢一男 議員

P18

- ①長生グリーンラインに関する町内道路計画について
- ②中高一貫校の設立について
- ③県立周産期母子医療センターの設置について

袴田 忍 議員

P19

- ①町の公共施設（利用されていない建物）の今後について
- ②行政窓口で職員へのパワハラ行為はあるのか
- ③民間施設の子育て相談への町支援策は

藤井幸恵 議員

P20

- ①小学校における着衣水泳指導について
- ②プール開きに行われていたサーフィン体験会について

※発言内容における年月日等は、本誌発行の時期にあわせた表現に改めてあります。





篠瀬寛樹 議員

子育てガイドブックの発行を

答 なるべく早く配布する

問 子育てガイドブックとは、これから出産される方、現在子育てされている方に出生や子育てに関する市町村独自の情報、各種相談の窓口、子育て中に受けられるさまざまなサービスを案内する情報誌である。

長生郡市内でも多くの自治体で発行しているが、今後町でも発行する考えがあるのか伺う。

子育て支援課長 現在当町では、「子育てガイドブック」の発行はしておらず、町の保健事業や予防接種の情報、子育て支援サービスの案内などをまとめた「子育てガイド」を作成し、妊娠の届け出をされた方や出産された方に配布している。冊子にすることで、保管しやすくいつでも手元にあることから広く活用されるものと思われるため、現在「子育てガイドブック」作成の準備を進めている。

臨海運動公園の整備と管理体制の強化を

答 方向性と配備体制を検討

問 開設から46年以上経過しており、経年劣化が著しいが、小規模な補修で維持している。

また、以前に管理人による人命救助で一命を取留めた事例が2件あったが月・火・水は管理人不在である。今後の改修計画と管理体制強化について伺う。

教育課長 具体的な計画の策定がないため、改修が必要な箇所を調査したうえで今後の方向性を早急に検討し、計画性をもって進めていきたい。

また、管理人の体制は、緊急時の対応に万全を期するため、配備体制を見直すなど、迅速な対応ができるよう検討していく。



テニスコートの現状

自主防災組織の結成・リーダーの育成は

答 サポートを図っていく

問 2021年3月に策定された国土強靱化合同計画（一宮町編）の目標値は、自主防災組織36地区結成率100%と自主防災組織に地域防災リーダーを配置し活動するとある。

結成率100%、地域防災リーダー育成に向けての行政の対応は。

総務課長 現在、自主防災組織が10地区あり、防災リーダーなどの有資格者が6名いる。町では設立や資機材の整備、防災士資格取得に対する補助金制度がある。

また、広報紙等を用いた防災意識の向上への取り組みや希望者を集めた研修な

どを行い、リーダー育成のサポートを図るとともに、設立に向けたお便りを広報紙や区長等を通して進めていく。

※こんな質問もありました。
1. 合せ図について



大橋照雄 議員

防災対策は万全か

答 防災は優先課題

問 町長は町の優先課題は防災であり、発災時には避難が第一であると述べていた。町が行う公助について以下の点を伺う。

① 町民への災害情報の伝達は十分機能しているか。

また、町民にそれを確認しているのか。

② 私が何度も求めてきた防災の特別チームなどを設ける考えはないか。

③ 避難所の受け入れ態勢は十分か。

④ 避難所までの道路整備は。

⑤ ドローンの活用は。

総務課長 ① 発災時の情報伝達は、防災行政無線、戸別受信機、FM radio、防災アプリ、各種SNS、ホームページ、エリアメールなどで伝えている。

② 防災の特別チームの設置は、平時はそれぞれの分野で取り組んでおり、発災時には災害対策本部を立ち上げ全庁体制で対応している。昨年度からは担当職員を1名増員し防災対策の強

化を図っている。

③ 食料約3000食をはじめ、避難時に必要な基本的な物は備蓄している。今後も随時拡充を図っていく。

④ 海岸の県道と国道128号を繋ぐ町道17号線の整備を進めている。

⑤ 被害状況の確認や災害情報の収集などに有効と考え、ドローンの提供に関する災害協定を既に締結している。

町長 ① 海岸部の要支援の方には、アンケートを実施し確認した。

学力格差の対策は

答 補習による支援を実施

問 中学生は受験に向け、学校での授業の他に塾に通っている生徒が多いと聞く。

こうした中、塾に通う生徒と通っていない生徒では学力に格差が生じると考えるが、学校での支援や取り

組みはあるのか伺う。

教育長 3年生の塾通いは、61・7%である。

取り組みとして、中学校では授業前と昼休み時間に主要5教科の補習を実施、教育委員会では8月から2

給食費の運用・管理は

答 各学校が適切に対応

問 平成28年度の文科省調査では、小中学校生徒の給食費未納者がいる学校は46・6%であるとの報道があったが、以下の点を伺う。

① 町の給食費未納の状況と滞納整理の方法は。

② 文科省では給食費の公会計制度を促進しているが、制度の内容は。

また、当町の給食費会計はどのように行われているのか。

教育課長 ① 給食費の滞納額は約15万5千円である。

滞納整理は事務員や栄養士が主に対応している。

② 給食費の公会計制度とは、学校給食費を町の予算に組み入れ、集金や管理を町が行うことである。

現在、当町では学校で集金・管理を行っているため、公会計は採用していない。

月まで30回にわたり「一宮町ステップアップスクール」を開催し、3年生の基礎学力の向上に努めている。

※こんな質問もありました
1. 危機感を持った町政を



小関 義明 議員

マイナンバーカードの普及状況は

答 国の動向を注視

問 国はマイナンバーカードの推進を図り、健康保険証を2024年秋までに廃止し、引き続き運転免許証との一体化の時期を前倒しする方針を示している。

また、マイナポイント付与を5月末日まで延長し取得促進を図っている。

申請手続きは、市町村の窓口で行うことを基本としているが、このことを踏まえ次の点を伺う。

① 町の交付状況は
② 取得促進を図るため、何らかの取り組みを行っているのか。

③ 交付には、本人確認が必須条件となつているが、窓口まで足を運べない高齢者や交通弱者への対応は。

住民課長 ① マイナン

バーカードの交付状況は、平成28年1月から今年の1月末時点で6441件、交付率は52.2%である。

② 町独自の取り組みとして、毎月第4土曜日と第2日曜日の午前中に窓口を開設している。

また、3月からマイナン



バーカードを活用したコンビニ交付サービスも始めた。

③ 交付は、国が定めた事務処理要領により原則本人の来庁が必要である。

また、本人の来庁が困難でやむを得ない場合は、代理人に委任することができ、高齢者や交通弱者に特化した要件は示されていないが、国も課題としてとらえており、交付要件の緩和策を検討中とのことである。

空き家・空き地対策は

答 適正管理と利活用を促進

問 空き家については、全国的に増加傾向にあるため、国では新たな対策を講ずるとしている。

当町においても、空き家・空き地が適正管理されずに樹木や雑草が繁茂し、害虫や種子が飛び、近隣住民からも苦情が多く聞かれるような場面が多く見受けられるが、以下の点を伺う。

① 現在、全町でどれくらい
② 放置される原因は相続関係、一人暮らしの高齢者の施設入所など多岐にわたる。

※空き家バンク制度とは

「売りたい・貸したい」と考えている空き家の所有者が物件登録を申請し、町が全国版空き家バンクに情報を公開します。その情報を閲覧した「買いたい・借りたい」という利用希望者と空き家の所有者を橋渡しする制度です。

② 放置される要因はどこにあるのか。
③ 町として、何らかの対策を講じているのか。

都市環境課長 ① 全数は把握していない。

② 放置される原因は相続関係、一人暮らしの高齢者の施設入所など多岐にわたる。

③ 条例に基づき、所有者に適正管理のお願いをしている。令和4年度から一宮町^{*}空き家バンク制度、空き家リフォーム補助金を創設し、利活用を促進している。



コロナ感染症 『5類』での対応は

答 情報発信で不安解消に努める

焔場博敏 議員



問 国は感染症分類を2類相当から5類へ引き下げる決定をした。

新聞報道では、検査・治療は原則自己負担、高額入院費も9月末までは最大2万円の軽減措置が受けられるものの、原則自己負担という。受診控えによる感染拡大が懸念される。

3月13日からマスク着用も自己判断になるが、方針変更の根拠情報がない。学校行事を含めた町の対応を伺う。

福祉健康課長 国は、専門家の議論を踏まえ、5月8

日から5類感染症とし、「患者負担増が急激に生じないように検討する」としており、「安心を確保しながら段階的な移行を目指す」という。

町では、医療提供体制に関する適切な情報発信を行い、町民の不安解消に努めていきたい。

また、「マスク着用が効果的な場面」の周知に取り組み、「手洗い・換気」等の基本的な感染防止対策も呼びかけていく。

教育課長 卒業式などの対応は、文科省の方針に準じて行う。

危うい農薬は変更を

答 情報収集し、使用変更の検討をしたい

問 持続可能な農業には、農家も消費者も安心・安全が欠かせない。

水稲航空防除で使われているネオニコチノイド系殺虫剤がミツバチや人体にも悪影響があるということ、EUやアメリカで規制

され始めている。

日本でも女性や新生児の尿から成分が検出されている。県内でも危うい農薬は使わない地域もある。町でも空散薬剤を非ネオニコチノイド系に変えるべきだが対応を伺う。

18歳までの均等割は廃止を

答 子どもに係る軽減を国に要望している

問 国保税は他の健保制度と比べて明らかに高く、暮らしを圧迫している。

以前、全国知事会は国に対し1兆円の財政負担を求めたが、町はどう行動してきたのか伺う。

税の累進性に逆行している国保税、応益割の廃止を求めるがどうか。せめて18歳までの子どもの均等割はやめるべきだが伺う。

住民課長 国保は他の健保に比べると1.3倍から1.7倍と高い。

町は全国町村会等を通じて国に公費投入を要望している。

国保制度の応益割を廃止せよとのことだが、負担と給付の公平性の点から現行どおり負担願いたい。

子どもに係る均等割の廃止は、町独自では出来ないが国に軽減支援制度をつくるよう要望している。

産業観光課長 ネオニコチノイド系殺虫剤は、昆虫の神経伝達を阻害し分解されにくく、残効性が高いため

広く使われている。しかし近年、昆虫だけでなく人体や自然環境への毒性が報告され、規制に動く国も出てきた。

今後、国の対応も注視しながら関係機関とも使用を協議したい。

町長 町も植物防疫協会メンバーなので会議でも問題提起し、議論したい。



宇佐美信幸 議員

駅東口の導線改善を

答 将来の踏切拡幅により 利便性向上へ

問 駅東口と無料駐輪場間を往来する場合、踏切直前の県道を横切る方が多く見受けられる。そこで以下の点を伺う。

① 東口の踏切側歩道は柵で封鎖されており導線がわかりにくい。町が想定している歩行者導線はどのようなものか。

② 県道の横断は非常に危険であるが、もし近くの横断歩道を利用する場合、歩行者は大きく迂回をする必要がある。安全対策また利便性の観点から改善策があれば伺う。

都市環境課長 ① 町が想定している導線は、駅東側、

ICT教育・外国語教育の現状は

答 先進事例を参考に町独自の展開を検討

問 第2期一宮町まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本施策、教育の項目に「ICT教育や外国語教育などに力を入れて行きます」と記載があるが、現在の具体的な取り組み内容また今後の計画を伺う。

ツールの導入も行っている。更に、町独自の取り組みとして、平成27年度から小学校5・6年生を対象にロボットプログラミング教室を実施、現在も授業の一環として継続している。

今後は先進事例や新たな機器の導入も視野に入れながら、町独自の事業が展開できるように検討していく。

教育課長 ICT教育については、令和2年度に全児童生徒分のタブレットを整備した。

また、教職員の支援体制強化を目的としたICT支援員等の配置のほか、聴覚障害児童向けの学習支援

外国語教育については、外国語指導助手(ALT)を配置しているほか、非常勤講師の配置等人的強化を図ることで英語力の底上げを目指している。

不動産会社、測量会社がある交差点の横断歩道を渡り迂回するものである。踏切直近の県道横断を防ぐため、警察の指導により、東口の踏切側の歩道を封鎖している。

② 時期は未定であるが、県による踏切の拡幅、駅側

への歩道設置の構想がある。これが完成すれば、歩道の封鎖を解き、歩道で踏切を渡り、観光案内所前の横断歩道を利用する導線になり、迂回距離が短縮され利便性が増すものと考えている。



歩道が封鎖されている一ノ宮駅東口

今後、ますます外国語教育の重要性は増していくものと考えており、先進的な取り組みも参考にしながら、外国語の学力向上に努めていく。

- ※こんな質問もありました
1. 自治会(区)への加入について
 2. 町と一宮商業高校の連携等について

長生グリーンラインに 接続する町道計画は

鵜沢一男議員



答 完成時期を注視する

問 近い将来完成が見込まれる長生グリーンラインは町に大きな経済効果をもたらすと考える。そのためには、乗り入れる町道整備が必要である。

町内すべての地域からアクセスできる環状線の構築を求める。具体的には、国庫補助事業等を活用した一級町道の建設を求めるもので町内道路計画を伺う。

都市環境課長 令和4年度より長生土木事務所に長生グリーンライン建設課が設置され、建設に向けた体制が強化された。

また、本年2月には地元国会議員、県知事、関係県会議員、首長とともに国土交通大臣に要望した。

現在予定している都市計画道路変更の必要性は認識しており、長生グリーンラインの完成時期を注視しながら検討を重ねていく。

県立周産期母子医療センターの設置を

答 広域管理者会議で議論

問 当町の属する山武長生夷隅医療圏は、子供を産むための病院数が人口10万人当たり1.1施設と千葉県下で最低である。

そこで、長生地域の公立病院である長生病院に産科が設置できれば最良であるが、実現困難である。

県の責任において当地域に県立周産期母子医療センターが設置されるよう、広域行政の課題として取り組みを求める。

町長 長生地域における産科医療機関の数は少なく、この充実策について、管内

中高一貫校の設置を

答 長生地域全体で議論

問 当町を含む長生地域には、公立中高一貫校及び私立中高一貫校は無く、ほとんどの児童は近くの公立中学校に進学をしている。

しかし、教育環境の高い中学校に進学を望む児童も近年は増えている。

そこで、都市部と郡部の教育環境格差を是正するため、当町または長生地域に、都市部と同レベルの中高一貫校の設置が必要と考え

る。広域行政の課題として取り組みを求める。

教育長 中高一貫校を郡部で設置することは、選択肢が増えることにより学習意欲が強化され、学力の底上げが図られる。

一方で、受験を意識することで生徒がより都市部へ流れ、さらなる格差拡大が懸念される。

7市町村では検討を重ねているが具体的な施策の決定には至っていない。こうした中、県の取り組みにより、長生地域に分娩リスキの高い妊婦や高度な新生児医療にも対応できる「周産期母子医療センター」が設置された場合、町にも効果があると考えられる。今後、広域管理者会議で議論を進めたい。



町長 中高一貫校が設置されることにより、他地域からの人口流入により町の活性化にも繋がると考える。今後、長生地域全体の課題として議論する。



袴田 忍議員

行政窓口で職員への迷惑行為の対応は

答 規則に基づき対応

問 行政の窓口で職員への暴言や心理的圧力行為はあ
るのか現状を伺う。

また、実際に事が起こつた場合、誰がどのように対応するのか。

総務課長 役場では日々、多くの町民の対応をしているが、その中には、暴言や不当な要求、理不尽なクレームである「カスタマーハラスメント」と呼ばれるような行為をする人は多くはないが存在する。

役場の業務の性質上、住民サービスとの線引きが難しいが、このような行為があった場合、「行政対象暴力対応マニュアル」に基づき複数人で対応している。また、度を越した行為があった場合、「庁舎管理規則」に基づいて、総務課長が退去命令を出すこととしている。

民間施設の子育て相談への町支援策は

答 広く周知していく

問 児童福祉法第44条に基づいた「児童家庭支援センター」がこの4月、町内で始動する。この施設は子育て支援の相談窓口であると

同時に、直接子ども達の声拾うところでもある。運営にあたって町が応援・協力できることはあるのか伺う。

利用されていない公共施設の今後は

答 有効活用を検討

問 町には今でも利用されなくなった公共施設が数ヶ所存在する。そこで伺う。

- ① 利用できる建物は、町内に何ヶ所あるのか。
- ② 町は建物の利用について検討されているのか。

総務課長 ① 旧一宮保育所、旧東浪見保育所、(株)レイクス21様から寄付を受けた旧プラチナ・シニアホーム一宮の3ヶ所ある。② 旧一宮保育所は、近隣自治会や各地区社協などに利用の貸し出しをしているが、今はコロナ禍で利用がない。空いている部屋は防災備品や文化財資料の保管に活用している。シニアホームは今後、民間での活用を前提とした公募を検討している。

子育て支援課長 市町村の求めに応じ、技術的助言や必要な援助を行う重要な役割を担うことから、当町に設立後は連携して児童や家庭の支援を行っていく。子育てガイドブックへの掲載、チラシやパンフレットを関係窓口で置くなど、広く周知していく。



有効活用が望まれる町公共施設

命を守る着衣水泳の 継続を求める

藤井幸恵
議員



答 実施に向け協議

問 小学校での自校プールが使用できなくなる前に行われていた着衣水泳指導は『命を守る』大切な授業であったと思う。なぜ「やらなくても構わない」と思われたのか。

教育課長 学習指導要領では、着衣水泳は積極的に取り扱うこととされており、小学校では令和元年度まで着衣水泳を実施していた。令和2年度より水泳授業を業者に委託しているため、衣類の糸くずなどによる水質悪化の懸念や、授業時数の確保を最優先に考え実施できていない。着衣水泳は「安全確保」に関して、より効果的な方策であるため実施が可能かどうか水泳授業の委託業者と協議していく。

サーフィン体験会の復活は

答 社会教育として協力していく

問 東浪見小のプール開きの際行われていたサーフィン体験について伺う。

東浪見小のプールが使用できなくなってからは行われておらず、代替の企画もない。学校はもとより、各関係機関・地域の皆様・保護者の協力があり、一宮町の特色をいかした素晴らしい行事であったにも関わらず、なぜそういった経緯を軽視し、簡単にやめてしまったのか。

子ども達や保護者からも復活を望む声は大きい。学校の授業の中では難しいのならば、社会教育として実施を希望する団体・組織などが主体的に取り組み場合、町や教育委員会から協力が得られるのか。



教育課長 東浪見小学校で令和元年度まで地域主導でサーフィン体験会が実施されていたことは非常に有意義な取り組みであったと認識している。

令和2年度以降は水泳授業が業者委託され、プール開きがなくなったこと、授業時数の確保が難しくなった事などにより実施していません。

地域主導でこのような行事が企画された際には、教育委員会と学校は積極的に協力していきたい。

あなたも議会を
傍聴しませんか！

次回は6月22日(木)
午前9時からの予定です。

※インターネットでもご覧いただけます。



録画中継

表

彰

表紙紹介

一宮町議会児童生徒表彰要綱に基づき、令和4年度JOCジュニアオリンピックカップジュニアクイーンズカップ・レスリング選手権大会において優秀な成績をおさめ、当町のスポーツ振興に大きな貢献をされたことから、一宮町議会表彰を行いました。

(令和5年3月7日付け)

優勝 女子フリースタイルU-15の部73kg級

藤田 眞妃琉 さん



藤田さん・議長

一宮町議会児童生徒表彰要綱に基づき、第56回全日本サーフィン選手権大会において優秀な成績をおさめ、当町のスポーツ振興に大きな貢献をされたことから、一宮町議会表彰を行いました。

(令和5年3月7日付け)

優勝 ロングボードウイメンクラス

原田 來愛 さん



原田さん・議長

令和5年4月1日(土)、一宮どろんこ保育園の入園式が行われ、33名の園児が入園しました。一宮どろんこ保育園では「にんげん力。育てます。」を理念に掲げ、子どもたちに「自分で考え、行動する思考」を育むために必要な遊びや、野外体験を提起実践することを大切にしています。また、田植えや稲刈りなど自然体験を通じた食育に積極的に取り組んでいます。地域の皆様への感謝を忘れず、共に子育てをしていきたいと考えております。



一宮どろんこ保育園

これからの一宮・これからの私



一宮中学PTA
かなや ひでき
金谷 英樹 さん

私は、13年ほど前にサーフィンを通じて、一宮町の居心地の良さを知り、移り住んで来た者です。そんな私にとって、ここ一宮を含む九十九里海岸が一昨年のコロナ禍で開催となった東京オリンピックのサーフィン会場となったことは、大変うれしい出来事だった訳ですが、コロナ禍は当たり前の日常が実は当たり前でないことを教えてくれたのではないだろうか。特に「つながり」の大切さが再認識されたと思っています。沢山の人々のつながりのなかで、私たちは生き、活かされています。

そして、そのための場として、地域や町があり、それぞれの場に合った縁が結ばれていくのだと思います。

ここ一宮には、ここにしかないモノが沢山あります。それを大切に、繋げていくことが私達の役割であり、自分自身これからもここを拠点として充実した日々を過ごせるように頑張っていきたいと思っています。



ミナモトファーム
あやこ
齋藤 絢子 さん

都内から一宮町に移住して12年、一年間農業研修を受け町内で新規就農し8年目となり、年間を通じて無農薬の野菜たちを栽培しています。

一宮町は、とにかく皆が優しく、面白い方が多く、いつも助けられ、良い刺激をもらえ、日々勉強になっています。住めば住むほど、大好きさが増す町です。

そんな一宮町でもっと農業者を増やしたい。そのためにも、今後は前職旅行会社での経験を活かし、古民家を利用した農業体験やワークショップを行い、もっと野菜たちの魅力を身近に感じて欲しいと思っています。

また、町内の方に先生をお願いし、お漬物やイワシのゴマ漬けなど、一宮の郷土料理の教室も楽しそうです。

そして車椅子の夫のために、バリアフリーの畑も考案中です。

一宮町でやりたい事の妄想は溢れ出るばかりで止まりませんが、ひとつずつ叶えていきますのでこれからも応援して下さい。



発行：一宮町議会
編集：議会報編集委員会
発行日：2023年4月19日
〒299-4396 千葉県長生郡一宮町一宮2457
電話 0475 (42) 1421 (直)

編集後記

小関義明 記

いつも議会だよりをご覧いただきありがとうございます。

議会報編集委員会では、町民の皆様にとり、町議会でどのような議題が取り上げられ議論されたか、できるだけ詳しくお伝えできることを心がけておりますが、一般質問などは、要約して掲載されております。もっと詳しい内容は、ネット配信や傍聴席も用意してありますので、ぜひご利用いただければと存じます。

新型コロナウイルス感染症の位置付けも5月から2類相当から5類になり、徐々に普通の日常生活が戻ってくることを願っております。

これからの一宮、町民の皆様によりやすい議会だよりの編集に努めてまいります。